

発刊日 平成 27 年 9 月 1 日

奈良体育学会会報

第 76 号 発行 奈良体育学会

事務局：天理大学体育学部（〒632-0071 天理市田井庄町 80）

学会大会案内号

今回の会報では、11 月 28 日（土）に予定されている研究大会案内が主な内容となっています。また、理事会報告（平成 26 年度第 3 回理事会、平成 27 年度第 1 回・2 回理事会）も掲載しています。

平成 27 年度奈良体育学会大会のお知らせ

開 催 要 領

- 期 日：平成 27 年 11 月 28 日（土）
会 場：奈良女子大学・理学部 G 棟 2 階 201、202 教室
日 程：12：00 ～ 受付
12：30 ～ 総会
13：00 ～ 一般研究発表
15：00 ～ 特別講演
17：30 ～ 懇親会（奈良女子大学 生協食堂を予定）

※演題数により時間、会場の変更等の可能性がありますのでご注意ください。

特 別 講 演

テーマ：「健康について考える－こころとからだからのアプローチ」

特別講演 1：中谷 昭（奈良教育大学）

特別講演 2：岡澤祥訓（奈良教育大学）

座 長：中谷敏昭（天理大学）

趣 旨：

現代社会では、生活が便利になる一方で時間に追われ、ゆとりのない生活が続いている。生活の中で感じるストレスは、こころとからだのバランスを崩し生活習慣を容易に乱す。肥満からはじまる高血圧、糖代謝異常、脂質代謝異常などの生活習慣病は、医学・医療が進歩した現代といえども減る気配は一向にみられない。他方、国民の 4 人に 1 人が高齢者、8 人に 1 人が 75 歳以上を占める超高齢社会においては、自らの力で生活を営むことがこれまで以上に求められる。奈良県は平成 21 年以降に高齢化率が全国を上回る状態が続き、生産年齢人口も全国平均より下回っている。また、死亡者 1 千人あたりの生活習慣病による死亡者数は全国で 4 位（2012 年）となっている。そこで今大会では、「健康」について、こころとからだの両面から改めて考え、元気で長生きできる生活習慣を考え直す機会としたい。講師には、長年にわたり奈良体育学会の指導的な役割を果たしてこられた中谷 昭先生と岡澤祥訓先生をお招きして、これまでの研究成果を踏まえて貴重なお話しをしていただく。

参加申し込み・研究発表申し込み

申し込み期限：平成27年10月23日（金）

申し込み先：〒632-0071 天理市田井庄町80 天理大学体育学部 松本 宛

電話&FAX：0743-63-2804 Eメール：n-matsu@sta.tenri-u.ac.jp

＜発表申し込み様式など＞

- * 研究発表をされる方は、「発表者（共同研究者を含む）」「テーマ」、それに「約100字程度の内容説明」「キーワード（3語）」をつけてください。
- * 「奈良体育学会大会参加・発表申し込み用紙」（別紙）をお使い下さい（ファックス／郵送）。あるいは、必要項目をメールで事務局にお知らせ下さっても結構です。
- * 発表された方は、下記の「研究年報原稿依頼」の要領で、必ず研究年報に投稿して下さい。

＜プログラム・大会要項など＞

詳細なプログラムの内容や学会大会要項につきましては、次回会報でご案内致します。

研究年報原稿依頼

奈良体育学会では、会員の皆様からの「奈良体育学会研究年報」への投稿をお待ちしております。学会大会で発表していない論文も、「誌上発表論文」として掲載します。

締め切り：平成28年1月29日（金）【消印有効】

提出先：奈良体育学会事務局（天理大学体育学部 松本宛）

※ CD-ROMなどの媒体と（添付ファイル可）、プリントアウトした印刷物とをご提出下さい。

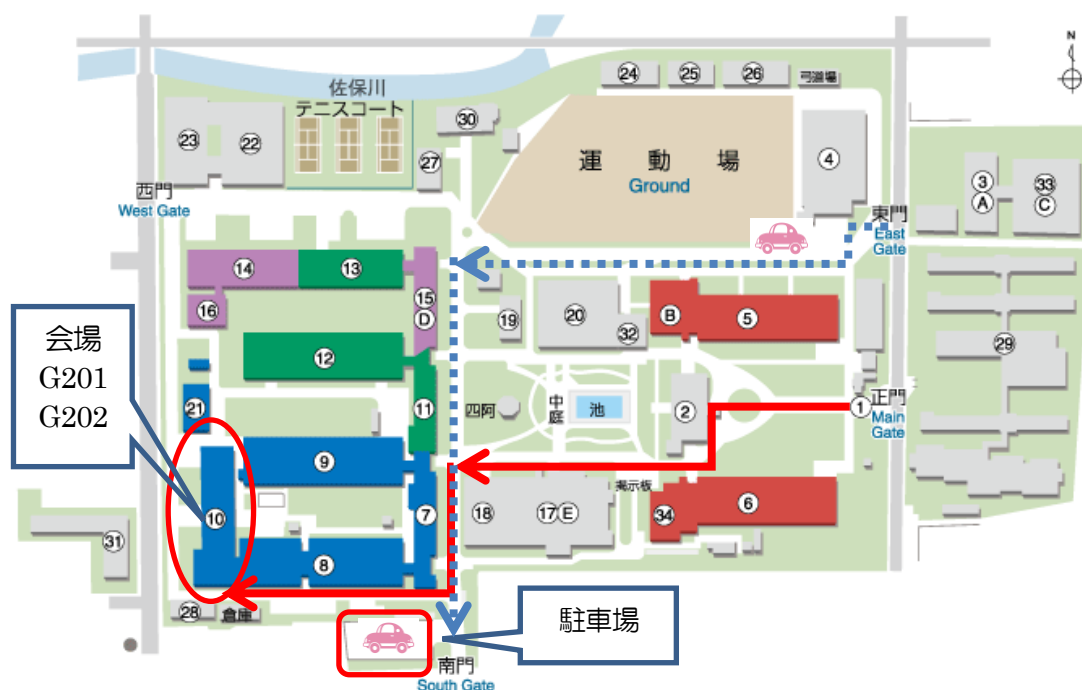
折り返し受領のお知らせをしますので、メール等の連絡先を必ず添えて下さい。

書 式：用紙A4、40字×40行 一段組、図表ともで4～6枚、上下左右の余白を20mm

（過去の奈良体育学会研究年報をご参照下さい。）

※ 提出いただく原稿は、オフセット印刷しますので、完成原稿をお願いします。なお、カラー印刷をご希望の方は、白黒印刷のみに加えてカラー印刷にかかった費用は著者実費負担とさせていただきますので、事前にお問い合わせください。

平成 27 年度奈良体育学会大会 会場案内図



① 正門・守衛室（重要文化財）
Main Gate・Guardroom (Important Cultural Property)

② 記念館（重要文化財）
Memorial Hall (Important Cultural Property)

③ 本部管理棟
Administration Hall

④ 講堂
Auditorium

⑤ 文学系N棟・
国際交流センター
N Hall (Faculty of Letters)
International Exchange Center

⑥ 文学系S棟
S Hall (Faculty of Letters)

⑦ 理学系A棟
A Hall (Faculty of Science)

⑧ 理学系B棟
B Hall (Faculty of Science)

⑨ 理学系C棟
C Hall (Faculty of Science)

⑩ 理学部G棟
G Hall (Faculty of Science)

⑪ 生環系A棟
A Hall (Faculty of Human Life and Environment)

⑫ 生環系D棟
D Hall (Faculty of Human Life and Environment)

⑬ 生環系E棟
E Hall (Faculty of Human Life and Environment)

⑭ 大学院E棟
E Hall (Graduate School of Humanities and Sciences)

⑮ 大学院F棟
F Hall (Graduate School of Humanities and Sciences)

⑯ 総合研究棟H棟・臨床心理相談センター
H Hall (Integrated Projects Research)
Center for Clinical Psychology

⑰ 附属図書館
University Library

⑱ 総合情報処理センター
Computing and Networking Center

⑲ 保健管理センター
Health Care Center

⑳ 学生会館
University Union

㉑ R・I 総合実験室
Radioisotope Laboratory

㉒ 第1体育館
First Gymnasium

㉓ 第2体育館
Second Gymnasium

㉔ 文化系サークル共用施設
Club House

㉕ 音楽棟
Music Hall

㉖ 課外活動サークル施設
Facilities for Extracurricular Activities

㉗ 合宿所
Training Camp House

㉘ 埋蔵文化財調査室
Archaeology Research

㉙ 寄宿寮・国際学生宿舎
Dormitory/International Student House

㉚ 佐保会館（同窓会）
Alumni Hall

㉛ 国際交流会館
International House

㉜ 国際交流プラザ
International Plaza

㉝ コラボレーションセンター・
共生科学研究センター
KYOUSEI Science Center for Life and Nature

㉞ 大学ラウンジ
Lounge

㉟ 総務・企画課、財務課、
施設企画課
General Affairs and Planning Division,
Financial Division, Facility Planning Division

㊱ 国際課
International Division

㊲ 研究協力課
Research Cooperation Division

㊳ 学生センター
Center for Student Services

学務課（2階）
Educational Affairs Division

学生生活課、入試課（1階）
Student Support Division,
Entrance Examination Division

㊴ 学術情報課
Library and Information Division

理事会報告

I. 平成 26 年度 第 3 回奈良体育学会理事会議事録

日時：2014 年 11 月 29 日（土）午前 12 時 00 分～

会場：奈良女子大学

出席：藤原、寺田、岡澤、松井、星野、（事務局：松本）

欠席：中谷、高橋

（順不同、敬称略）

○審議事項

1. 新入会員の承認【資料 1】

新入会員 3 人が承認された。

2. 日本体育学会事務局からの報告【資料 2】

3. 平成 26 年度 奈良体育学会総会議事の確認

4. 講師謝礼について

従来、学会大会の講師謝礼は、会員と会員外にわかれていたが、明記されたものはないため、以下の内容で内規をつくることとした。

会員：一万円・交通費なし、会員外：二万円と旅費実費で本年度より実施する。

5. その他

○報告事項

1. 日本体育学会第 2 回地域連絡会議の報告 【資料 2】

2. 日本体育学会事務局からの問合せ及び連絡事項 【資料 3】

3. その他

【資料】

1. 新入会員の承認（前回理事会以降の新入会員）

(1) 日本体育学会会員（奈良地域会員）

奈良地域新入会員：

田中千尋（タナカチヒロ） 奈良女子大学大学院 推薦：藤原素子(2014. 5)

西川 潔（ニシカワキヨシ） 御所市立葛城小学校 推薦：近藤良享(2014. 9)

松山尚道（マツヤマナオミチ） 天理大学 推薦：中谷敏昭(2014. 10)

(2) 移動報告

北澤太野（キタザワタカヤ） 奈良佐保短期大学

(3) 奈良体育学会にだけ所属する会員

藤後あさみ（トウゴアサミ） 奈良教育大学大学院 推薦：岡澤祥訓（2014. 8）

村上弘明（ムラカミヒロアキ） 奈良教育大学大学院 推薦：岡澤祥訓（2014. 9）

サヤラット ポンナリー 奈良教育大学大学院 推薦：岡澤祥訓（2014. 10）

2. 日本体育学会第 2 回地域連絡会議の報告（寺田理事が出席）

日時：2014 年 8 月 28 日

場所：岩手大学

(1) 平成 27 年以降の地域補助金算出方法について

地域内移動勘案費を含めた配分額(案)が承認された。

(2) 学会大会の地域ブロック編成について

A～Eの5ブロックでの編成案が承認された。奈良はDブロック（京都滋賀、奈良、大阪、兵庫）となる。また、

学会大会のローテーションについても、新たなブロックにより再編成され、68回大会(2017年度)はCブロック(甲信、新潟、北陸、東海)で実施する運びとなった。次のDブロックの担当は2016年度で、大阪体育大学を開催地として行われることになっており、次々回は2021年が担当年度となる。なお、2018年度の大会期間中に開催地が検討される。

3. 日本体育学会事務局からの問合せ及び連絡事項

下記の依頼・問合せのメール(2件)があった。

(1) 日本体育学会第66回大会_本部企画シンポジウム(案)について
来年度、日本体育学会第66回大会を下記日程にて開催いたします。

日時：2015年8月25日(火)～27日(木)

場所：国士舘大学世田谷キャンパス

大会テーマ：「2020 東京オリンピック・パラリンピックと体育・スポーツ科学研究」今後、「学会本部企画シンポジウム」に関してはより多くの会員の方々にご意見を伺ったうえでテーマや内容を決めていくことになりました。事務局の先生方には大変お手数をおかけいたしますが来年度に向けて地域会員の方々からご意見、ご提案等いただければ幸甚に存じます。※ちなみに今年、第65回大会では「被災地のスポーツ・身体活動状況」をテーマとして学会本部企画シンポジウムが開催されました。※ご意見・ご提案等ございましたら10月31日(金)までに事務局宛てご送信いただければありがたく存じます。おそれいりますがお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

日本体育学会 学会大会担当理事 田畑 泉 (事務局・太田 ohta-i@taiiku-gakkai.or.jp)

(2) 日頃より、日本体育学会発展のため格別のご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。さて、NHK科学環境番組部より、「おしえて！ガッカイ」という番組への協力依頼が寄せられました。

*****NHK科学環境番組部より*****

「アンケートのお願い」

このたび、学会事務局様などのご了解とご協力を頂き、学会員の皆様へ、アンケートを送付させて頂くことになりました。深く御礼を申し上げます。12月末に放送予定の、NHKの番組「おしえて！ガッカイ」は、一般の皆さんが感じる様々な「悩み」「難問」、子どもたちの「願い」などをなるべく大勢の科学者・専門家の皆さんに聞いてもらい、アンケート形式で、意見や答えを募って紹介する番組です。多様な科学的な視点からのアンサーを通して科学の本当の面白さを感じてもらうことをめざします。

Ⅱ. 平成27年度 奈良体育学会第1回理事会議事録

日時：2015年4月30日(木) 18時～

場所：天理大学体育学部6号棟会議室

出席：中谷、藤原、寺田、岡澤、高橋、星野、(事務局：松本)

欠席：松井(委任状提出)

(順不同、敬称略)

<報告事項>

1. 会員の動向

2015年4月1日(現在) 会員114名(うち、奈良体育学会のみ10名)、名誉会員8名

住所不明者(山口了、辰巳智則、吉岡豊城、村上朋、敬称略)については、最新名簿を確認の上、住所を変更することとなった。

2. その他

次回理事会の開催日時等は以下ようになった。

日時：2015年7月30日(木) 18:00～

場所：天理大学体育学部6号棟会議室

＜審議事項＞

1. 平成 26 年度事業報告【資料 1】
報告通り承認された。
2. 平成 26 年度決算（案）【資料 2】
報告通り承認された。
3. 平成 27 年度事業計画（案）【資料 3】
原案通り承認された。
4. 平成 27 年度予算（案）【資料 4】
原案通り承認された。
5. 新入会員の承認【資料 5】
 - (1) 日本体育学会会員（奈良地域会員）現在のところ届出無し（H27. 04. 25）
 - (2) 奈良体育学会にだけ所属する会員 現在のところ届出無し（H27. 04. 25）
6. 平成 27 年度の奈良体育学会大会の会場、開催日時および内容について
以下の日時（会場）および内容で実施を検討することとなった。
日時：2015 年 11 月 28 日（土）午後（演題数により変更有）
会場：奈良女子大学
内容：一般発表、および、一般発表以外の企画については、奈良教育大学・岡澤祥訓先生、中谷昭先生に特別講演（「健康」に関連するテーマ、奈良女子大学地域貢献事業との共催）を依頼することとなった。
7. その他
日本体育学会本部の入会手続きと年会費の取り扱いについて
検討事項Ⅰ（Web からのオンライン入会申込みシステムの導入）については、地域において新入会員への事務連絡等に支障をきたさないため、可能な限り本部での本登録が完了した時点で速やかに入会者を地域事務局へ連絡してもらえるような体制を取ってもらいたい旨、日本体育学会に意見を表明することとなった。
検討事項Ⅱ（振込を選択している正会員年会費の本部事務局での取り扱い）については、原案に対して特に意見等は無かった。
検討事項Ⅲ（平成 27 年度以降運用することが承認された事項の運用時期の一部見直し）については、原案に対して特に意見等は無かった。

以上

【資料】

1. 平成 26 年度事業報告

- (1) 平成 26 年度奈良体育学会総会及び学会大会
期日：平成 26 年 11 月 29 日（土）
場所：奈良女子大学理学部 G 棟 G201・G202 教室
一般発表 8 題
公開シンポジウム：「スポーツのススメ」（学会員 28 名、非学会員 38 名の参加）
- (2) 理事会の開催（3 回）平成 26 年 4 月 21 日（月）、7 月 31 日（木）、11 月 29 日（土）
- (3) 奈良体育学会会報発行 第 74 号・第 75 号
- (4) 奈良体育学会研究年報第 19 号発行

2. 平成 26 年度決算（会計報告）

平成26年度奈良体育学会一般会計報告書

H27.4.1
(単位 円)

<収入>

項 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
会費	166,000	172,000	△ 6,000	113名分＋入会金(5名分) 本部より
補助金	50,000	54,600	△ 4,600	
雑収入	0	0	0	
利子	0	12	△ 12	
当期収入合計	216,000	226,612	△ 10,612	
前年度繰越金	89,557	89,557	0	
合計	305,557	316,169	△ 10,612	

<支出>

項 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
会議費	15,000	22,081	△ 7,081	
事務費	10,000	8,896	1,104	
通信費	40,000	27,980	12,020	
学会大会・例会費	20,000	0	20,000	
研究年報作成費	140,000	138,132	1,868	
アルバイト料	20,000	16,400	3,600	
講演謝礼	60,000	33,456	26,544	
予備費	557	0	557	
当期支出合計	305,557	246,945	58,612	
次年度繰越金	0	69,224	△ 69,224	
合計	305,557	316,169	△ 10,612	

平成26年度奈良体育学会基金報告書

H27.4.1
(単位 円)

前年度繰越金	収 入		支 出	現在高	備 考
	積立金	利息			
500,000	0	0	0	500,000	H27.3.31現在高

3. 平成 27 年度事業計画

(1) 奈良体育学会会報の発行

No.76 (8 月頃発行) — 学会大会案内号 (1)

※頁の順序が入れ違っていたことへのお詫び文と訂正差替え分を同封する。

No.77 (11 月頃発行) — 学会大会案内号 (2)

(2) 平成 27 年度奈良体育学会総会・学会大会の開催

(3) 平成 28-29 年度役員選挙

(4) 奈良体育学会研究年報 第 20 号の発刊 (2016 年 3 月を予定)

4. 平成 27 年度予算

平成27年度 奈良体育学会 予算案		
[一般会計]		
<収入>		
前年度繰越金	¥69,224	
会費	¥172,000	H26年度年度会費納入者金額
補助金	¥60,988	本部より配分予定
雑収入	¥0	
利子	¥0	
合計	¥302,212	
<支出>		
会議費	¥15,000	
事務費	¥10,000	
通信費	¥60,000	
学会大会・例会費	¥20,000	
研究年報作成費	¥140,000	
アルバイト料	¥15,000	
講演謝礼	¥40,000	
予備費	¥2,212	
合計	¥302,212	

5. 新入会員の承認

なし

Ⅲ. 平成 27 年度 奈良体育学会第 2 回理事会議事録

日時：2015 年 7 月 30 日（木）18 時～20 時

場所：天理大学体育学部 6 号棟会議室

出席：中谷、藤原、寺田、高橋、松井、星野（事務局：松本）

欠席：岡澤（委任状提出）

（順不同、敬称略）

○審議事項

1. 新入会員の承認【資料 1】

原案通り、全員について承認された。

2. 平成 27 年度奈良体育学会大会について【資料 2】

奈良教育大学の中谷昭先生、岡澤祥訓先生のお二人により「健康について考える－こころとからだからのアプローチ」を大きなテーマとして、特別講演を開催することとなった。また、各講演のタイトルについては、演者から出してもらうこととなった。

3. その他

1) 6 月 13 日地域連絡会議報告

- ・新入会員について、大学院生の推薦人は必ず指導教員が行うよう指示があった（可能な限り住所や所属を追跡可能にするため）。

- ・若手研究者育成小委員会の報告では、若手研究者に対するアンケートは、日本体育学会費が高額ではないかという意見が多く出された。今後、地域に分配される補助金や専門分野領域会費のことも含め、各会費の徴収について検討する必要があることが課題としてあげられた。

2) 代議員の任期について

- ・日本体育学会奈良地域代議員の任期と奈良体育学会理事の任期にずれがみられ、そのことが学会運営上の支障となる可能性があることについての指摘があった。その解決策として、奈良地域

代議員を理事会に出席させることができるよう、奈良体育学会会則を改正する方向で検討する案が出された。事務局で素案作成後、理事会で審議することとなった。

- 3) 中谷会長より、2021年の日本体育学会大会の開催当番地域で奈良地域が当番校となる可能性が高いことが報告された。なお、近畿ブロック内での開催地決定は2018年になる。

○報告事項

1. 会員の動向

2015年5月27日（現在）会員125名（うち、奈良体育学会のみ14名）、名誉会員8名

不明者：後藤千明

2. 平成26年度決算／平成27年度予算（第1回理事会で審議済み）

3. 次回理事会開催案内 2015年11月28日（土）奈良女子大学（【資料2】参照）

4. その他

【資料】

1. 新入会員の承認

日本体育学会会員（奈良地域会員）

須波 真央	スワ	マオ	奈良女子大学大学院	推薦：星野聡子（2015.05）
梅本 実穂	ウメモト	ミホ	奈良女子大学大学院	推薦：藤原素子（2015.05）
辻野 和美	ツジノ	カズミ	奈良女子大学大学院	推薦：星野聡子（2015.05）
上田 遥菜	ウエダ	ハルナ	奈良女子大学大学院	推薦：成瀬九美（2015.05）
林 悠馬	ハヤシ	ユウマ	奈良教育大学大学院	推薦：井上邦子（2015.05）
中山 拓也	ナカヤマ	タクヤ	奈良教育大学大学院	推薦：井上邦子（2015.05）
軽米 克尊	カルコメ	ヨシタカ	天理大学	推薦：松本範子（2015.04）
石村 広明	イシムラ	ヒロアキ	天理大学大学院	推薦：田里千代（2015.06）

2. 平成27年度奈良体育学会

・日程：11月28日（土）

・場所：奈良女子大学 G棟2階201、202教室

・当日の予定

11:00～ 理事会（於：奈良女子大学 N棟スポーツ科学共同研究室）

12:00～ 受付

12:30～ 総会

13:00～ 一般研究発表

15:00～ 特別講演1 中谷 昭

特別講演2 岡澤祥訓

17:30～ 懇親会（奈良女子大学内生協食堂、会費：3千円）担当：星野（奈良女子大学）

<検討事項>

・特別講演の大テーマは「健康について考える－こころとからだからのアプローチ」とし、奈良教育大学の中谷昭先生、岡澤祥訓先生に各60～70分程度でご講演いただくよう、中谷会長より依頼する。なお、奈良体育学会研究年報への特別講演の内容の掲載については、各演者に抄録を執筆していただくこととなった。また、特別講演は、昨年度のシンポジウムと同様に、奈良女子大学地域貢献事業との共催とする。講演の趣旨については事務局で作成し、次号あるいは次々号会報に掲載する。

・参加申し込みと研究発表申し込みは、昨年度同様、天理大学体育学部の学会事務局で受け付ける。

・一般発表者は本年度の奈良体育学会研究年報に投稿する義務があることの確認を行った。また、本年度も、研究年報に「誌上発表論文」の掲載を認めることの確認も行った。

・受付業務、会場内の準備、パソコン、ポインター、ベル、タイムキーパー、シンポジウムの貼り紙・案内掲示等は天理大学（事務局）が担当する。立て板（2つ）を含めた会場の準備（マイク・プロジェクタ

一など）は奈良女子大学が担当する。

・研究年報のカラー刷り費用については昨年度と同様に「著者実費負担」とする案内を会報（学会大会案内号）に掲載する。

3. 平成 27 年度予算

平成27年度 奈良体育学会 予算		
[一般会計]		
<収入>		
前年度繰越金	¥69,224	
会費	¥172,000	H26年度年度会費納入者金額
補助金	¥60,988	本部より配分予定
雑収入	¥0	
利子	¥0	
合計	¥302,212	
<支出>		
会議費	¥15,000	
事務費	¥10,000	
通信費	¥60,000	
学会大会・例会費	¥20,000	
研究年報作成費	¥140,000	
アルバイト料	¥15,000	
講演謝礼	¥40,000	
予備費	¥2,212	
合計	¥302,212	

訂正とお詫び

奈良体育学会会員の皆様

奈良体育学会
理事長 寺田和史

平成 26 年度 (2014 年度) 奈良体育学会研究年報第 19 号の 31 頁と 32 頁の掲載順が逆となっておりました。会員の皆様、松山尚道様、関係者の皆様にご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございません。頁を訂正したものをお送りいたしますので、ご査収いただき、お手数ですが差し替えをお願いいたします。

今後はこのようなことの無いよう、事務局一同、心掛けたいと思います。重ねてお詫び申し上げます。

以上

※ 日本体育学会から自動的に年会費が引き落とされない会員の皆様へ

平成 27 年度の年度会費をお納め下さい。年会費は 1、500 円です。

なお、2 年続けて年会費を納入しない正会員は退会とさせていただきます。

【年会費振込先】	郵便振替	口座番号	01000-2-28169
	加入者名	奈良体育学会	

平成 27 年度 奈良体育学会大会参加・発表申込用紙

氏 名 (所属)	()
----------	-----

参加希望 (※該当する方に○印を記入してください)

学会大会に → 参加する 参加しない

研究発表を → する しない

懇親会に → 参加する 参加しない

一般発表をされる方は、以下に記入願います (一題一葉で)。

演題名	
発表者氏名 (所属) 【連名で発表の場合は演者に○印】	
連絡先	
住 所 〒	TEL ()
氏名	FAX ()
E-mail	
発表要旨 (100字程度) [キーワード:]	
発表時に使用する機材 (該当番号に○印)	
1. 使用しない 2. パワーポイント 3. ビデオ (VHS) 4. その他 ()	